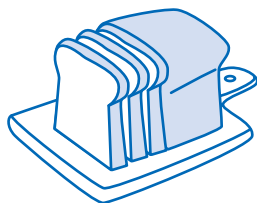


# 3・8国際女性デー



## 3・8国際女性デーとは？

1857年3月8日に、ニューヨークの被服工場で働く女性が低賃金・長時間労働・劣悪な労働条件に抗議を行ったことが起源と言われ、1908年3月8日に労働条件改善を求め「パンとバラ」を掲げ、デモを行いました。これをきっかけに、3月8日は国連の「国際女性デー」として、女性たちが平等と尊厳を求める国際的な行動の日となりました。現在は労働組合や政党、女性団体によって、この日に合わせてさまざまな集会やイベントが毎年全国各地で開催されています。



### 3・8国際女性デーシンボルマーク 「パンとバラ」

パンは賃金・労働条件  
の向上を目指す！

バラは女性の尊厳・  
人権の確保を表す！



連合では、春季生活闘争の時期と3・8国際女性デーが重なることから春闘と併せた活動に取り組んでおり、2009年も全国各地の地方連合会で、集会や街宣行動を実施し、①男女平等な働き方の実現、②仕事と生活の調和の実現、をPRするとともに、社会問題化している非正規労働者の支援や、すべての働く人のためのワークルールの実現など「STOP! The 格差社会」を合言葉に取り組んでいます。

### 連合群馬は

3月8日(日)10時~高崎駅西・東口にてアピール

つくろう！職場の男女平等  
めざそう！働き方の改革で  
「ワーク・ライフ・バランス」  
の実現

### ~男女平等参画に向けて取り組むべきこと~

- ・賃金実態を把握して男女間の賃金格差を解消しよう！
- ・セクシャル・ハラスメント防止対策を強化しよう！
- ・妊娠や出産を理由とする不利益取り扱いをなくそう！
- ・女性の管理職ポストや意思決定の場への女性の参画を増やそう！
- ・働き方を見直して仕事と生活の調和の実現を目指そう！



▲昨年のアピール行動は高崎駅前で行った



▲昨年は100周年を記念してバラの配布



▲青年委員も積極的に参画

## なんでも労働相談研修会開催

第11回地域なんでも労働相談会を控え、1月14日から2月1日の間に県内7会場において、延べ112名が参加して行われました。

研修会では、労働相談マニュアルを基本に、①労働相談の考え方や流れ、②具体的な対応方法、③外部機関との連携について学ぶと共に、相談事例をもとにしたケーススタディを行いました。



▲西毛ブロック会場



▲北毛ブロック会場